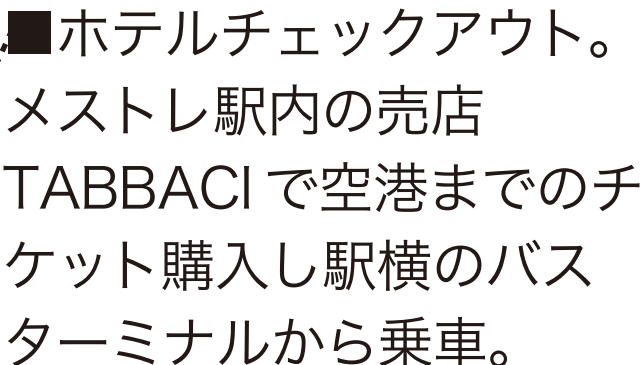
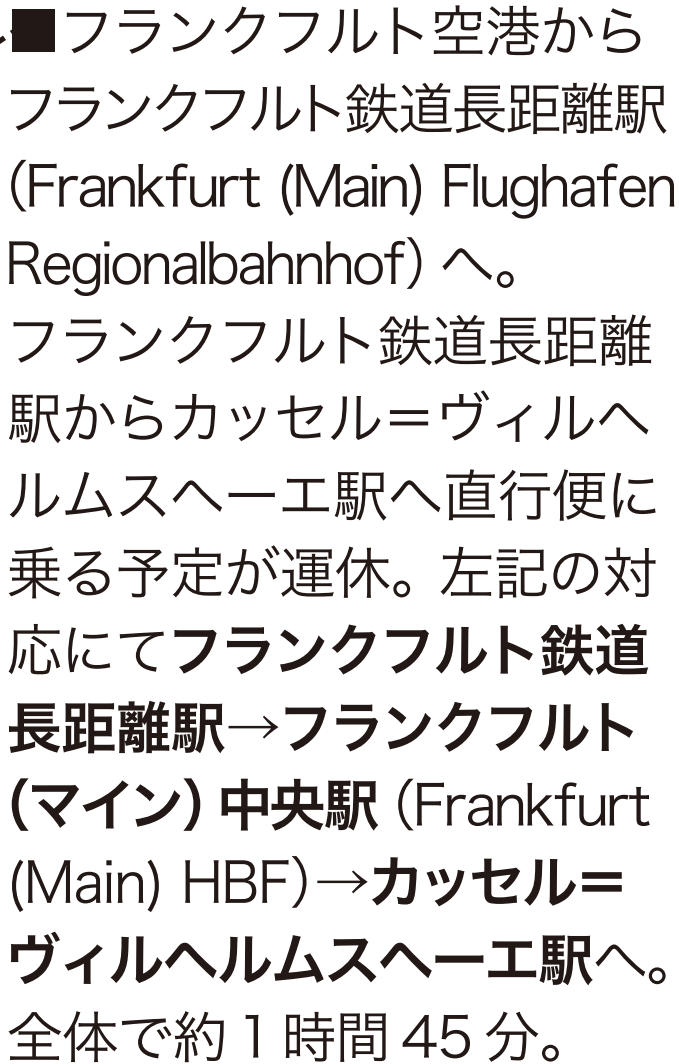



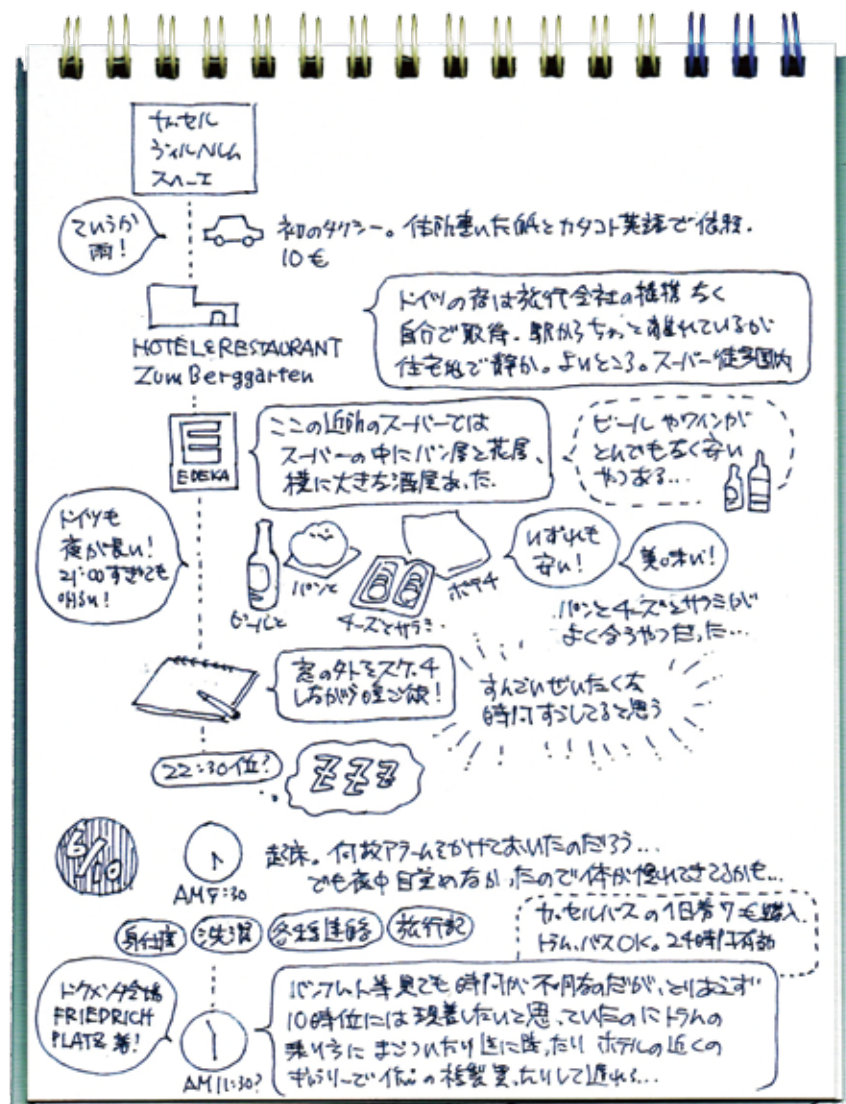
■イタリアでは宿泊税かかる。左のメモの宿泊税高いので記録間違いかも。税額表は旅行会社のサイトなどでも掲載あり。

●■飛行機は道内便く
らいのサイズだけど
シートゆったりな気
が。欧米サイズなの
だろうか。アジア人
自分ともう一人くら
いしか乗ってない。



■予約席の上に電光
掲示でどこからどこ
までその席が予約さ
れているか表示され
る。予約者がいなか
れば他の人が座って
る。

(5) メストレ～カッセル3



■カッセル＝ヴィルヘルムスヘーエ駅着。

■ホテルまで初タクシー。メモしておいた住所とホテル名見せ、向かってもらう。

■ドイツのホテルはいずれも booking.com で予約。

■駅のインフォメーションにドクメンタのパンフあり。一緒にいた日本の方がもらってきてくれた。さらに別の日本の方にオススメを聞くことができた。

■カッセルにはカッセル＝ヴィルヘルムスヘーエ駅 (Kassel-Wilhelmshöhe) とカッセル中央駅 (Kassel Hauptbahnhof) があるので宿泊先などに合わせて。

■買い物袋は有料。

(6) ドクメンタ 1

■ドクメンタ 14 で行っておくべきと教わったところ

- FRIDERICIANUM • DOCUMENTA HALLE
- PALAIS BELLEVUE • NEUE GALERIE
- HWSSISCHES LANDESMUSEUM • TORWACHE
- NEUE NEUE GALERIE (NEUE HAUPTPOST)
- EHEMALIGER UNTERRIRDISCHER BAHNHOF/
FORMER UNDERGROUND TRAIN STATION

あと、ホテルの近くの小さなギャラリーで「まず **FRIEDRICH PLATZ** に行け」と教わった。ここでチケットを購入できた。トラムの「FRIEDRICHPLATZ」停留所目の前に券売所。その周囲に会場がいくつか集まっている。※トラムについては次頁。

.....■結局この一覧の最後の「EHEMALIGER BAHNHOF」以外は行ったが、ちょっと頑張れば徒歩移動可能。
■帰りにチラ見した感じでは駅のインフォメーションでもチケット買えそう。ただし未確認。

(6) ドクメンタ2

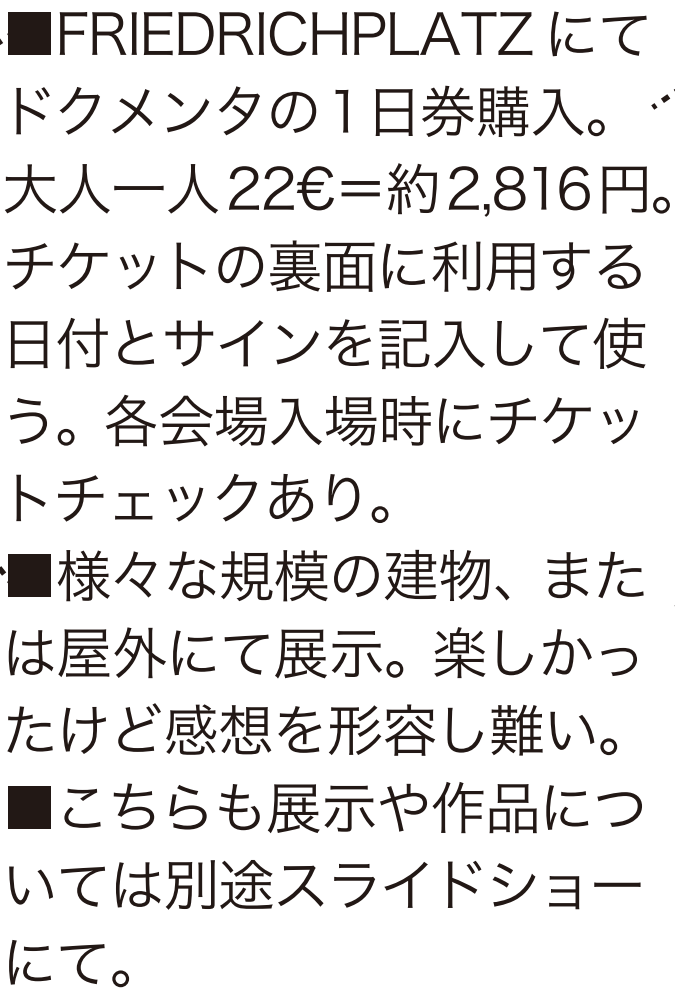
■トラム

- ・ホテルの目の前にトラム（路面電車）が走っているのを知りトラムについて調べたところ、ドイツはトラムが発達している模様。
- ・チケットは車内で購入し、車内で打刻するシステム。
- ・Kassel Plus という1日券があって、カッセル市内のトラムもバスも乗り放題とのこと。この「1日」は「その日限り」ではなく「24時間」なので、例えば午前11時に購入したら翌日の午前11時（10時59分まで？）使用可能。普通のチケットは謎。
- ・1日乗車券は券売機の右上のボタン、と他の方のブログで読んだのでその通り買ってみる（大人一人7€＝約896円）。打刻は不要。機械に通すなどもない。運転手さんの検札もなかった…。
- ・街中だと複数の行き先があったりするので乗る際に注意。
- ・トラムの路線図をiPhoneに保存しておくとう便利だった。

■今回の旅行では海外で利用するwi-fiルーターを借りなかったもので、wi-fi環境のあるホテルにいるうちに調べもの。

■チケットには「MultiTicket Single」と記載。

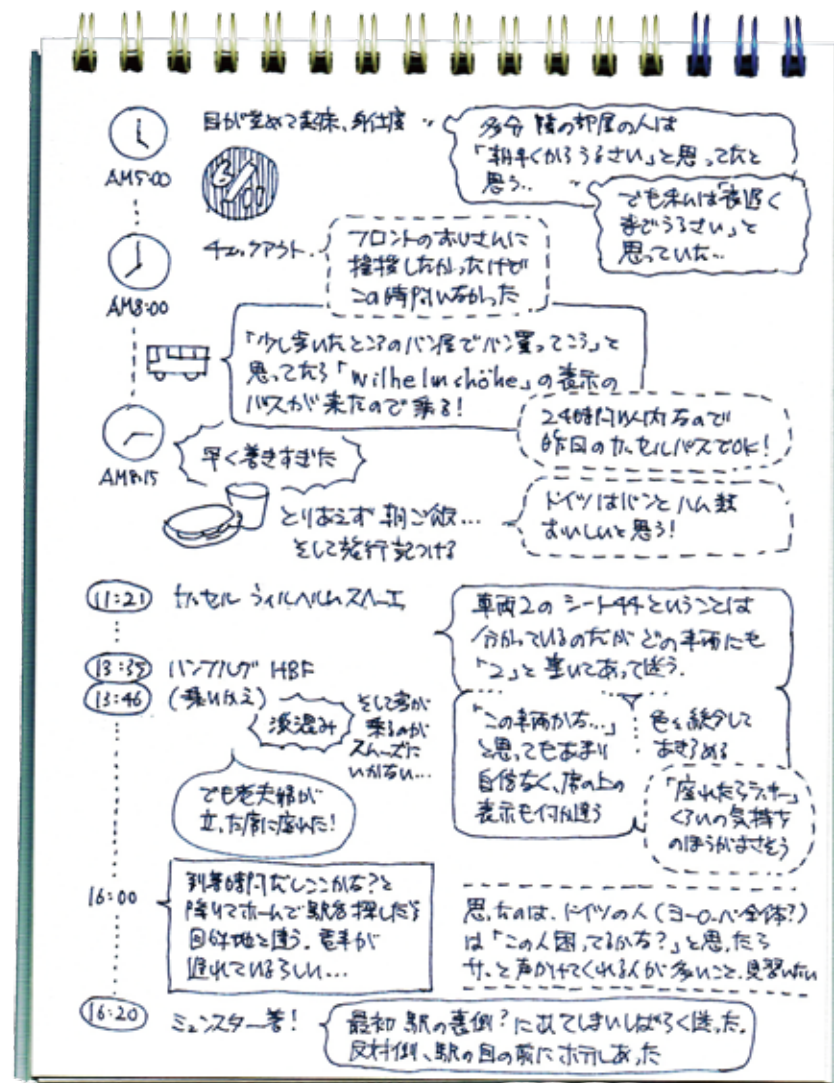
■複数人用のチケットもあるらしい。



■展示は午後 8 時まで！

■会場見て、公園の周りや街中を少し歩いて、また会場、というくらいで、会場間が遠すぎないのがいい。

(7) カッセル～ミュンスター1



■チェックアウト。スタッフの女性に鍵渡しで終わり。

■「Wilhelmshöhe」表示のバスが偶然来たので乗る。前日に買った Kassel Plus で乗車可能。

■車内に表示されている「2」は2等車の意。その横の番号が車両番号の模様。

■カッセル=ヴィルヘルムスヘーエ駅からミュンスター中央駅へ移動。移動の詳細は次頁。

■ドクメンタの開場
は午前10時なので
お昼までの2時間く
らい見ることも出来
たかも知れないが鉄
道逃すの不安でや
めた…。

(7) カッセル～ミュンスター 2

■カッセル～ミュンスター

- ①カッセル=ヴィルヘルムスヘーエ駅 (Kassel-Wilhelmshöhe)
→ハンブルグ中央駅 (Hamburg Hauptbahnhof)
- ②ハンブルグ中央駅 (Hamburg Hauptbahnhof)
→ミュンスター (ヴェストファーレン) 中央駅
Münster (Westfalen) Hauptbahnhof

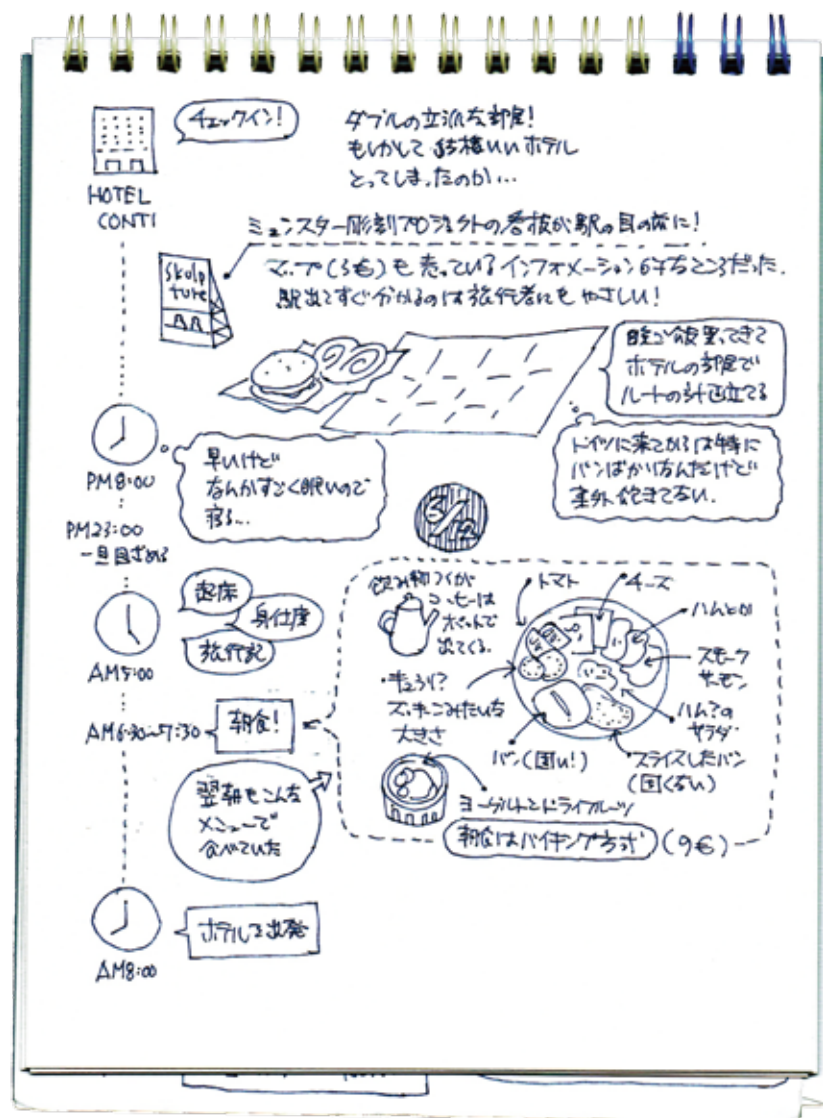
■この「Hauptbahnhof」は駅名の看板などでは略されて「HBF」表記されている。

■車内販売あるけど事前に売店で買って済ませていた。

全体で約 4 時間 40 分。これ以外にも鉄道ルートあるのかもしれないけど今回旅行会社さんに手配してもらったのはこのルート。乗り換えが約 10 分だったので結構焦る。

2017 年 6 月当時はミュンスター (ヴェストファーレン) 中央駅は工事中だった。おおむねの外観が出来ているが立派な感じ。

(8) ミュンスター彫刻プロジェクト 1



- ホテルは駅の目の前。
- ミュンスター彫刻プロジェクトのインフォメーションも駅の目の前で目立つ看板立っているので旅行者に分かりやすくて良いと思った。マップは3€=約384円。「チケット要るのか」と聞いたら「見るのはタダ」と言われた。
- 関係ないけどドイツのパンとハム類すごく美味しい。

■Münster
(Westfalen)
Hauptbahnhof
ミュンスター (ヴェストファーレン) 中央駅はミュンスター彫刻プロジェクトのマップでは「Münster Central Station」と記載されてるぽい。

(8) ミュンスター彫刻プロジェクト 2



■マップ片手に出発。会場によっては開館時間などあるけど公共空間に設置の彫刻はいつでも見られるだろうと思い早い時間から出かけた。

■最初地図の読み方が分からなくて戸惑うが通りの名前で位置を把握できると分かってからはだいぶ楽になった。

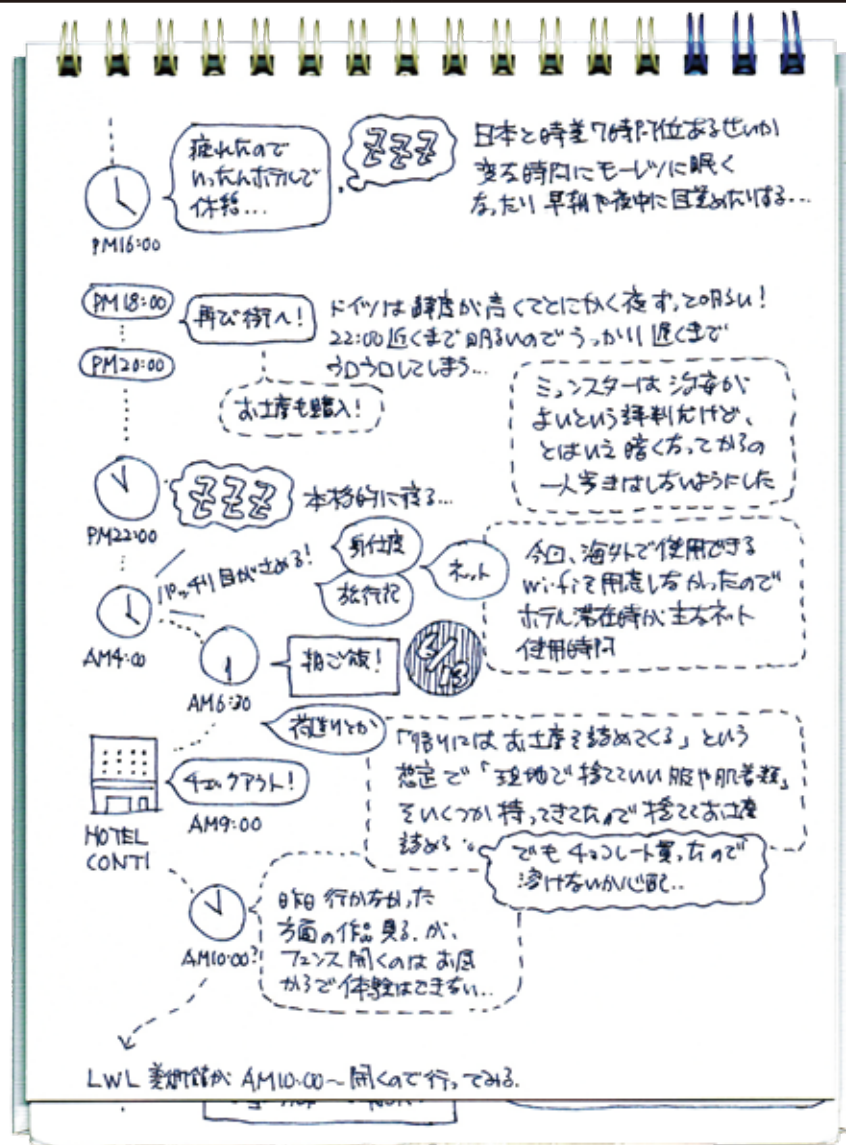
■自転車レンタルしている人も多かった。

■ショーケースにパンやサンドイッチが並ぶカフェが多くて、そればかり利用していた。移動先の公園で食べたり。この時にウエット

ティッシュが役立った。

■自転車をレンタルする場合はLWL美術館の近くで借りられる模様。

(8) ミュンスター彫刻プロジェクト 3



■開けたところにポーンと彫刻を設置したりして、「そこに彫刻があるのだ」ということがよく見えるなあと感じることが多かった。もちろん「彫刻を探して歩いていた」という要素もあるうけど。

■キャプションにQRコードがついていた。

■こちら展示や作品については別途スライドショーにて。

■夜が長くて午後9時過ぎても明るいため、夕方いったん戻って昼寝してまた出かける、などしていた。

■ミュンスターも石畳なので長く歩いたらスニーカー推奨かも。スーツケースは移動しにくい。駅に預けるところあるのかも。